

2 令和4年度の計画

(1) 令和4年度学校教育基本計画について

(2) 令和4年度教育課程について

- ・運動場が使用できない、また、コロナ対応も続く苦しい状況の中にあっても、運動会に代表されるように、工夫して学校教育を充実させようとしている。
- ・体操服等の着替えの場面、男女別にしているのか？
- ・体に障害がある児童がいた場合、施設等の対応はできるのか？
- ・令和4年度の学校教育基本計画及び教育課程について、地域協働学校運営協議会として承認する。

3 協議・情報交換 など

(1) 地域（保護者）から見た最近の「みのっ子」

- ・道路でのキックボード等の使い方について、騒音や安全面の苦情が数多く寄せられた。中には、引越越しを考えられた方もいる。一時期収まっていたが最近になってブームが再燃しているようだ。
- ・男女、学年を問わず、家に帰らずに直接公園に来て遊ぶ児童がいる。
- ・お菓子の袋が公園に散乱していることが多い。
- ・注意したときに、口を荒らすケースもある。
- ・家庭訪問シーズンは、下校後のトラブルが多い。
- ・すべてを一律に禁止するのではなく、その都度丁寧に子どもと対話していくことが、子どもの成長につながるのではないか。
- ・遊び場が少ない子どもたちにとって、北方公園は貴重な広場になっている。
- ・総合運動公園に近い子どもたちがたまに出かけても、すぐに帰宅して家の中でゲームをしているという話も聞く。
- ・屋外で子どもの姿を見ない。やはり家の中でゲームか？
- ・子どもの遊び場を確保するためには、大人の努力（環境、時間、余裕…）も必要。現在改革中のPTAも協力したい。

(2) 子どもたちの「自己肯定感」を育むには？

- ・自分を大事に思えるようになるためには、否定されないこと。一つのミスですべてを否定されるような風潮がある。
- ・ほめて育てる。子どもたち一人一人を認め、受け入れ、ほめること。ほめる側は、ほめる言葉の引き出しを増やすこと。
- ・自己肯定感注入教育で育めるものではない。

(3) 御野学区おすすめの「ひと・もの・こと」

- ・沢 知恵（さわ ともえ）さん シンガーソングライター 1998年日本レコード大賞アジア音楽賞受賞 ハンセン病療養所でのコンサートも重ね講話可
- ・森原 顕都（もりはら けん）さん シンガーソングライター 御野小卒業生 京山中学校創立40周年記念ソング京山青春歌「未来への扉」作詞作曲
- ・分島 眞吾（わけじま しんご）さん 御野学区のことなら何でも詳しい！
- ・橋本 春峯さん 法界院住職
- ・神宮寺山古墳
- ・半田山植物園

（まとめ 教頭・遠藤）